

平成24年度  
第1回  
P T A 総会  
(平成24年5月12日)

京都府立福知山高等学校 P T A

目 次

第1回総会次第 .....	1
< 第1号議案資料 >	
平成23年度 専門部事業報告 (案) .....	2
平成23年度 P T A会計決算書 (案) .....	7
平成23年度 教育後援会会計決算書 (案) .....	8
監査結果 .....	9
< 第2号議案資料 >	
平成24年度 本部4役名簿 (案) .....	10
平成24年度 本部役員名簿 (案) .....	10
< 第3号議案資料 >	
平成24年度 専門部事業計画書 (案) .....	11
平成24年度 P T A会計予算 (案) .....	14
平成24年度 教育後援会予算 (案) .....	15
< 規約等 >	
P T A組織図 .....	16
P T A規約 .....	17
P T A役員選挙細則 .....	19
P T A委員会細則 .....	20
旅費内規・慶弔内規 .....	21
教育後援会規約 .....	22
学校支援基金規約 .....	23

## 平成24年度 第1回PTA総会 次第

- 1 開会
- 2 PTA会長挨拶
- 3 校長挨拶
- 4 議長選出
- 5 議長挨拶
- 6 総会成立確認
- 7 議事
  - (1) 第1号議案
    - ア 平成23年度事業報告
    - イ 平成23年度会計決算・監査報告
  - (2) 第2号議案
    - ア 平成24年度本部4役について
    - イ 平成24年度本部役員について
  - (3) 第3号議案
    - ア 平成24年度事業計画  
総括(会長)・庶務部・保健体育部・福利厚生部・生活指導部・進路部
    - イ 平成24年度予算
      - (ア) PTA会計予算(案)
      - (イ) 教育後援会予算(案)
      - (ウ) 学校支援基金
- 8 議事終了宣言・議長降壇
- 9 副会長挨拶
- 10 閉会

---

【学校より】

## ■ 庶務部

部 長	外賀 伊都美 (雀部一)	
副部長	足立 美奈 (庵我)	谷口 剛 (修齊二)
地域委員より	4名 (計7名)	
(学校)	紀太 雄紀 (図書視聴覚部長)	出口 優子 (第2学年部長)

### 1 年間の主な行事計画

P T A 会誌『鬼城』発行(7月20日:第94号、3月1日:第95号)

### 2 日程及び協議事項・留意点

日 程	部会・協議事項など	備 考
4月26日(火)	第1回庶務部会 ・副部長2名選出 ・本年度事業計画検討・立案	○日程の確認
5月12日(木)	第2回庶務部会 ・『鬼城』第94号企画	○5月25日(水)原稿依頼 (6月10日(金)締切)
6月29日(水)	第3回庶務部会 ・『鬼城』第94号校正	○1ページ毎に全員で確認
7月20日(水)	『鬼城』第94号発行	○1学期終業式の日を生徒配布
11月22日(火)	第4回庶務部会 ・『鬼城』第95号企画	○11月28日(月)原稿依頼 (1月11日(水)締切)
2月9日(木)	第5回庶務部会 ・『鬼城』第95号校正	○1ページ毎に全員で確認
3月1日(木)	『鬼城』第95号発行	○卒業式にあわせて発行 ○前日2月29日(水)に生徒配布

### 3 次年度への課題等(申し送り事項)

- (1) 編集後記は、部員全員で分担し、氏名も載せる。
- (2) 漢数字の統一や部活動の戦績の表記を統一する。
- (3) 写真を各学年から、なるべく均等に選択するように気をつける。

## ■ 保健体育部

部 長	松本 幸夫 (雀部二)	
副部長	吉田 要 (西中筋四)	宮本 剛 (六人部三)
地域委員より	12名 (計15名)	
(学校)	堀 正樹 (保健部長)	藤田 浩 (保健体育科主任)

### 1 年間の主な行事計画

- (1) 耐久レース
- (2) 学校保健会議
- (3) 保健体育に関する講演会

### 2 日程及び協議事項・留意点

日 程	部会・協議事項など	備 考
4月26日 (火)	第1回保健体育部会 ・副部長選出 ・本年度事業計画検討	
6月16日 (木)	性教育講演会 福知山市民病院看護師長 「命について考える」	
7月14日 (木)	第1回学校保健会議	○部長・副部長へ出席要請
9月22日 (木)	第2回保健体育部会 ・耐久レース当日の協力体制確認	
10月6日 (木) 予備日 10月7日 (金)	耐久レース ・各所で監察、激励、給水	
2月23日 (木)	第2回学校保健会議	○部長・副部長へ出席要請

### 3 次年度への課題等 (申し送り事項)

- (1) 耐久レースのコース変更の可能性あり。部会の回数が増える可能性がある。
- (2) P T A会計予算の保健体育部費の使用方法の検討。

## ■ 福利厚生部

部 長	山脇 宏則 (三和)	
副部長	大西 智久 (六人部二)	山田 卓夫 (夜久野二)
地域委員より	20名 (計23名)	
(学校)	田中 重春 (第3学年部長)	吉羽 渉 (人権教育部長)

### 1 年間の主な行事計画

- (1) 福高祭バザー (模擬店) の開催
- (2) 卒業記念品の選定

### 2 日程及び協議事項・留意点

日 程	部会・協議事項など	備 考
4月26日 (火)	第1回福利厚生部会 ・副部長2名選出 ・本年度事業計画検討	○副部長の選出は名簿を見てあらかじめ依頼する
6月21日 (火)	第2回福利厚生部会 ・模擬店の出品目の選定、 ・担当班分け、人員の確保 ・卒業記念品等について	○班長を決め、班ごとに決めてもらう。 ○連絡網の作成等
7月12日 (火)	第3回福利厚生部会 ・模擬店準備品(購入品の仕入先 価格数量 販売価格 機材等)の検討と決定	○あらかじめ準備できるもの、注文するものなどのリストアップ
8月23日 (火)	第4回福利厚生部会 ・福高祭模擬店の最終打ち合わせ (人員・機材・材料等の確認、その他)	
8月31日 (水) ～ 9月2日 (金)	◎福高祭模擬店の開催運営 悪天候により模擬店中止 アイス販売、唐揚げ販売のみ	
11月18日 (金)	第5回福利厚生部会 ・卒業記念品等について	

### 3 次年度への課題等 (申し送り事項)

- (1) バザーの販売品目や数量は天候に左右されるので、注意が必要。本年は台風の影響で模擬店が中止され、返品、キャンセルなどがあつた。中止の場合、キャンセルできる物、出来ない物のリストアップなど、早い対応が必要。
- (2) アイスなどは、気温などをにらみ、慎重にその都度、買出しをすること。
- (3) 数量については、返品ができない品物が多いので、注文仕入れを少な目にして売り切る方が良い。
- (4) 体育祭の模擬店と準備はスタッフが必要なので、本部の人の応援を依頼する。
- (5) 氷や材料の運搬係も別にしておくと時間の節約ができる (軽トラ等の準備)。

## ■ 生活指導部

部 長	山本 茂樹（惇明一）	
副部長	森山 真（大正一）	村瀬 敏則（北陵・天津・川口）
地域委員より	10名（計13名）	
（学校）	中村 有希（生徒指導部長）	倉内 邦行（総務企画部長）

### 1 年間の主な行事計画

- (1) 春と秋の登校指導
- (2) 体育祭での交通指導と駐車場への誘導
- (3) 交通安全啓発・ボランティア活動支援

### 2 日程及び協議事項・留意点

日 程	部会・協議事項など	留意点（予算など）
4月26日（火）	第一回生活指導部会 ・副部長2名の選出 ・本年度事業計画決定	
6月6日（月） ～ 6月10日（金）	春の登校指導 ・午前8時～30分間 ・通学路7か所での指導を実施	○生活指導部員並びに先生で登校指導を実施
9月6日（火）	体育祭時の交通指導と駐車場への誘導を実施	○9月2日実施予定の体育祭が順延となり6日に実施
10月3日（月） ～ 10月7日（金）	秋の登校指導を実施 ・実施要領は春の登校指導に同じ	
	交通安全啓蒙活動としてカラーコーンを作成	

### 3 次年度への課題等（申し送り事項）

- (1) 今年は悪天候による行事の順延の為、当初のスケジュールと異なることとなり、ご予定いただいていた方には、再度日程調整していただく等の御迷惑をお掛けしました。
- (2) 目立つマナーの悪さもなく、問題はありませんでした。

## ■ 進路部

部 長	岡井 靖 (かしの木台)	
副部長	芦田 典明 (昭和三)	白井 秀樹 (昭和四)
地域委員より	5名 (計8名)	
(学校)	平野 弘 (進路指導部長)	足立 尚志 (文理科学科推進部長)

### 1 年間の主な行事計画

- (1) 1・2年生徒、保護者対象キャリア教育講演会
- (2) 全学年、保護者、教職員対象 (近隣中学校含む) 特別講演会
- (3) 保護者対象進路講演会
- (4) 文理科学科研究発表会視聴及び製本補助

### 2 日程及び協議事項・留意点

日 程	部会・協議事項など	備 考
4月16日 (土)	キャリア教育特別講演 講師：原 清治教授 (佛教大学)	
4月26日 (火)	第1回進路部会 ・副部長2名選出 ・本年度事業計画検討	
6月3日 (金)	第2回進路部会 特別講演会について	
6月25日 (土)	特別講演会 講師：佐藤 弘樹氏	
10月21日 (金)	進路講演会 講師 長谷 剛史氏	
11月13日 (日)	文理科学科研究発表会視聴及び製本補助	

### 3 次年度への課題等 (申し送り事項)

- (1) 講演会については、内容、回数はいいのではないかと思う。
- (2) 講演会以外に保護者向けとして、卒業生の追跡調査を行い、大学生活に実際にかかる費用を調査し、地域別(県別等)に集計したような資料を作成しても参考になると思う。

< 第1号議案 >

(案)

平成23年度 P T A会計決算書

平成24年3月31日現在  
京都府立福知山高等学校

収入済額	1,952,308 円
支出済額	1,300,700 円
差引残額	651,608 円

(収入の部)

(円)

科 目	予 算 額 A	収 入 済 額 B	増 減 B-A	摘 要
繰 越 金	483,799	483,799	0	平成22年度から
会 費	1,422,000	1,419,000	△ 3,000	生徒 1,306,000 職員 113,000
補 助 金	18,000	18,000	0	府連合会補助
雑 収 入	26,001	31,509	5,508	保険手数料、利息
合 計	1,949,800	1,952,308	2,508	

(支出の部)

(円)

科 目	予 算 額 A	支 出 済 額 B	残 額 A-B	摘 要
本 部 費	400,000	312,820	87,180	府高P連分担金等 149,520 活動保険料 71,200 旅費 67,300 事務費(振込手数料他) 19,800 香典 5,000
庶 務 部 費	780,000	505,050	274,950	鬼城発行(第94、95号) 各 800 部
保健体育部費	40,000	10,000	30,000	講師謝金
福利厚生部費	288,000	252,500	35,500	卒業記念品(印鑑)
生活指導部費	120,000	50,690	69,310	体育祭交通指導員 31,500 交通安全啓発用コーン 19,190
進 路 部 費	280,000	169,640	110,360	進路講演会講師謝金 他
予 備 費	41,800	0	41,800	
合 計	1,949,800	1,300,700	649,100	

平成23年度 教育後援会会計決算書(案)

平成24年3月31日現在  
京都府立福知山高等学校

収入済額	8,793,645	円
支出済額	8,753,934	円
差引残額	39,711	円

(収入の部) (円)

科 目	予算額 A	収入済額 B	増減 B-A	摘 要
繰越金	358,307	358,307	0	平成22年度から
会 費	8,454,500	8,433,500	△21,000	入会金 1,220,000 会費 7,213,500
雑収入	2,193	1,838	△355	生徒手帳再交付 1,600 預金利息 238
合 計	8,815,000	8,793,645	△21,355	

(支出の部) (円)

科 目	予算額 A	支出済額 B	残額 A-B	摘 要
図書費	610,000	610,000	0	閲覧用新聞雑誌 484,000 読書感想文集 126,000
体育後援費	4,170,000	4,297,216	△127,216	運動部活動助成 ・交通費補助 3,427,616 ・参加料補助 379,500 ・登録料補助 475,100 ・活動補助(両丹総体審判謝礼) 15,000
文化後援費	1,440,000	1,245,588	194,412	文化部活動助成 ・定期公演等補助(美術、書道) 445,920 ・交通費補助 589,418 ・参加料補助 50,500 ・登録料補助 84,000 ・活動補助(茶道外部講師謝礼) 75,750
応援費	300,000	371,770	△71,770	野球応援 264,100 横幕 78,750 耐久レースお茶代 28,920
指導関係費	1,530,000	1,539,736	△9,736	進路関係書籍代 660,000 人権学習・キャリア教育謝金 92,806 血液検査手数料 500,050 個人写真代(1年) 130,200 クラス写真代 93,300 生徒手帳代 63,380
負担金補助	694,000	683,550	10,450	高体連分担金 447,850 高芸文連分担金 206,700 その他 29,000
雑 費	15,000	6,074	8,926	振込手数料
予備費	56,000	0	56,000	
合 計	8,815,000	8,753,934	61,066	

※ 学校支援基金会計について

22年度からの繰越金	1,250,732	円
23年度学校祭収益金	13,058	円
23年度利息	201	円
24年1月末現在額	1,263,991	円

## 監 査 結 果

平成24年 4月13日に福知山高等学校において、下記のとおり監査を実施しました。

### 記

#### 1 監査対象

- (1) 平成23年度PTA会計
- (2) 平成23年度教育後援会会計
- (3) 平成23年度学校支援基金会計

#### 2 監査の内容

- (1) 平成23年度各会計の予算執行状況について
- (2) 平成23年度各会計の収入・支出の帳票及び証拠書類の整備について
- (3) 平成23年度各会計の通帳残高の確認について

#### 3 監査の結果

- (1) 予算執行状況について..... 良好
- (2) 収入・支出の帳票及び証拠書類の整備について..... 良好
- (3) 通帳残高の確認について..... 良好

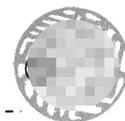
監査しました結果、正確かつ適正に処理されていることを認めます。

平成24年 4月13日

京都府立福知山高等学校PTA・教育後援会

監 査

田 中 晃 久



監 査

伊 藤 寛 枝



(案)

**平成24年度 福知山高等学校 P T A 本部 4 役名簿**

役 職	氏 名	学友区
会 長	出 澤 一 彦	昭和三
副 会 長	岡 秀 樹	かしの木台
副 会 長	土 手 憲 子	雀部三
会 計	横 川 留 美	惇明三
監 査	西 山 英 明	三和
監 査	藤 井 多 恵	かしの木台

**平成24年度 福知山高等学校 P T A 本部役員名簿**

役 職	氏 名	学友区
会 長	出 澤 一 彦	昭和三
副 会 長	岡 秀 樹	かしの木台
副 会 長	土 手 憲 子	雀部三
会 計	横 川 留 美	惇明三
庶 務 部 長	足 立 三 十 四	雀部三
保健体育部長	沼 田 伸 二	大正一
福利厚生部長	高 橋 勉	惇明三
生活指導部長	藤 田 正 美	六人部一
進 路 部 長	黒 田 佳 子	修斉一
(学校) 会計	森 川 孝 枝	(事務長)
(学校) 書記	田 邊 仁 司	(教務部長)
(学校) 書記	紀 太 雄 紀	(P T A担当)

## 庶 務 部

1 構成

部長 (学友区)	足立 三十四 (雀部三)	
副部長 (学友区)	桐村 和也 (惇明一)	大西 学 (西中筋二)
人 数	計 6 名	
担当教員 (分掌等)	紀太 雄紀 (図書視聴覚部長)	谷口 日出夫 (第 1 学年部長)

2 主な事業計画

日 程	事 業 内 容	備 考
4 月 27 日 (金)	第 1 回庶務部会 ・ 副部長 2 名選出 ・ 今年度事業計画検討	
5 月 16 日 (水) 19:00~	第 2 回庶務部会 ・ 『鬼城』 第 96 号企画検討	
6 月 26 日 (火) 19:00~	第 3 回庶務部会 ・ 『鬼城』 第 96 号校正	
7 月 20 日 (金)	『鬼城』 第 96 号発行	・ 1 学期終業式に合わせて生徒配布
11 月 20 日 (火) 19:00~	第 4 回庶務部会 ・ 『鬼城』 第 97 号企画検討	
2 月 5 日 (火) 19:00~	第 5 回庶務部会 ・ 『鬼城』 第 97 号校正	
3 月 1 日 (金)	『鬼城』 第 97 号発行	・ 卒業式前日に生徒配布

## 保健体育部

1 構成

部長 (学友区)	沼田 伸二 (大正一)	
副部長 (学友区)	東 登志恵 (惇明三)	藤田 恵子 (西中筋三)
人 数	計 1 5 名	
担当教員 (分掌等)	堀 正樹 (保健部長)	藤田 浩 (保健体育科主任)

2 主な事業計画

日 程	事 業 内 容	備 考
4 月 27 日 (金)	第 1 回保健体育部会 ・ 副部長 2 名選出 ・ 今年度事業計画検討	
7 月上旬	第 1 回学校保健会議	
9 月下旬	第 2 回保健体育部会 ・ 耐久レース協力体制について	
10 月 11 日 (木) (予備日 12 日)	耐久レース ・ 各所での監察・激励・給水	
2 月中旬	第 2 回学校保健会議	

## 福利厚生部

### 1 構成

部長 (学友区)	高橋 勉 (惇明三)	
副部長 (学友区)	芦田 昭子 (雀部一)	塩見 玲子 (庵我)
人 数	計 2 4 名	
担当教員 (分掌等)	出口 優子 (第 3 学年部長)	格畑 直子 (第 2 学年部長)

### 2 主な事業計画

日 程	事 業 内 容	備 考
4 月 27 日 (金)	第 1 回福利厚生部会 ・ 副部長 2 名選出 ・ 今年度事業計画検討	
6 月 20 日 (水)	第 2 回福利厚生部会 ・ 福高祭模擬店品目決定 ・ 班分け	
7 月 18 日 (水)	第 3 回福利厚生部会 ・ 福高祭模擬店の準備品検討 ・ 進行状況の確認	
8 月 22 日 (水)	第 4 回福利厚生部会 ・ 福高祭模擬店最終打合せ	
9 月 5 日 (水) ～ 7 日 (金)	福高祭模擬店の開催・運営	本部役員の方に協力を依頼
11 月	卒業記念品の選定	

## 生活指導部

### 1 構成

部長 (学友区)	藤田 正美 (六人部一)	
副部長 (学友区)	小高 康宏 (昭和三)	桑原 貴史 (雀部一)
人 数	計 1 2 名	
担当教員 (分掌等)	武内 勇 (生徒指導部長)	倉内 邦行 (総務企画部長)

### 2 主な事業計画

日 程	事 業 内 容	備 考
4 月 27 日 (金)	第 1 回生活指導部会 ・ 副部長 2 名選出 ・ 今年度事業計画検討	
6 月 4 日 (月) ～ 8 日 (金)	登校指導 ・ 校門など 7 カ所で実施	・ 午前 8 時～ 8 時 30 分 ・ 部員と先生で指導にあたる
9 月 7 日 (金)	体育祭の日に、交通指導及び 駐車場誘導	
9 月 24 日 (月) ～ 28 日 (金)	登校指導 ・ 秋の交通安全週間に合わせて 実施	・ 午前 8 時～ 8 時 30 分 ・ 部員と先生で指導にあたる
	交通安全啓発運動 ボランティア活動の支援	

# 進路部

## 1 構成

部長 (学友区)	黒田 佳子 (修斉一)	
副部長 (学友区)	池澤 宏明 (昭和四)	高橋 正樹 (六人部二)
人 数	計 9 名	
担当教員 (分掌等)	平野 弘 (進路指導部長)	足立 尚志 (文理科学科推進部長)

## 2 主な事業計画

日 程	事 業 内 容	備 考
4 月 27 日 (金)	第 1 回進路部会 ・ 副部長 2 名選出 ・ 今年度事業計画検討	
4 月 28 日 (土)	キャリア教育特別講演会 講師：原清治教授 (佛教大学教育学部長) 1 年「夢を持って生きることの意義」 2 年「自分を生かす進路の選択」	○ 1・2 年生生徒・保護者対象 ○ 総務企画部・担任団を中心に実施 ○ 謝礼・交通費の一部を進路部予算から支出
6 月 23 日 (土)	特別講演会 ・ 講師は同窓会に依頼	○ 全学年生徒・保護者対象 ○ 案内・広報・司会・校内案内 (学校・P T A 進路部) ○ 保護者アンケート作成・まとめ ○ 謝礼・交通費の一部を進路部予算から支出
10 月 19 日 (金) (予定)	進路講演会 (協議事項) ・ 講師：未定 ・ 内容：未定	○ 1・2 年生保護者対象
3 月下旬	文理科学科研究レポート集補助	○ 主に文理科学科が取り組む研究発表のレポート集作成費用の補助

(案)

平成24年度 P T A 会計予算書

京都府立福知山高等学校

(収入の部)

(円)

科 目	予 算 額 A	前年度決算額 B	増 減 A-B	摘 要
繰 越 金	651,608	483,799	167,809	平成23年度より
会 費	1,488,000	1,419,000	69,000	2,000×(生徒687+職員57)
補 助 金	18,000	18,000	0	府連合会補助
雑 収 入	29,392	31,509	△2,117	保険手数料等
合 計	2,187,000	1,952,308	234,692	

(支出の部)

(円)

科 目	予 算 額 A	前年度決算額 B	増 減 A-B	摘 要
本 部 費	420,000	312,820	107,180	府高P連分担金等 180,000 活動保険料 90,000 旅費 100,000 事務費等 50,000
庶 務 部 費	650,000	505,050	144,950	鬼城発行費(第96・97号) 各800部
保健体育部費	70,000	10,000	60,000	耐久レース経費 70,000
福利厚生部費	342,000	252,500	89,500	卒業記念品 312,000 役員活動費 30,000
生活指導部費	120,000	50,690	69,310	ボランティア支援 40,000 指導諸費 30,000 体育祭諸費 50,000
進 路 部 費	400,000	169,640	230,360	進路講演会経費等 400,000
予 備 費	185,000	0	185,000	
合 計	2,187,000	1,300,700	886,300	

平成24年度 教育後援会会計予算書(案)

京都府立福知山高等学校

(収入の部)

(円)

科 目	予算額 A	前年度決算額 B	増減 A-B	摘 要
繰越金	39,711	358,307	△318,596	平成23年度より
会 費	8,827,500	8,433,500	394,000	入会金 5,000×243 1,215,000 会費 10,500×725 7,612,500
雑収入	42,789	1,838	40,951	平成23年度活動助成費戻入分、生徒手帳再交付代金等
合 計	8,910,000	8,793,645	116,355	

(支出の部)

(円)

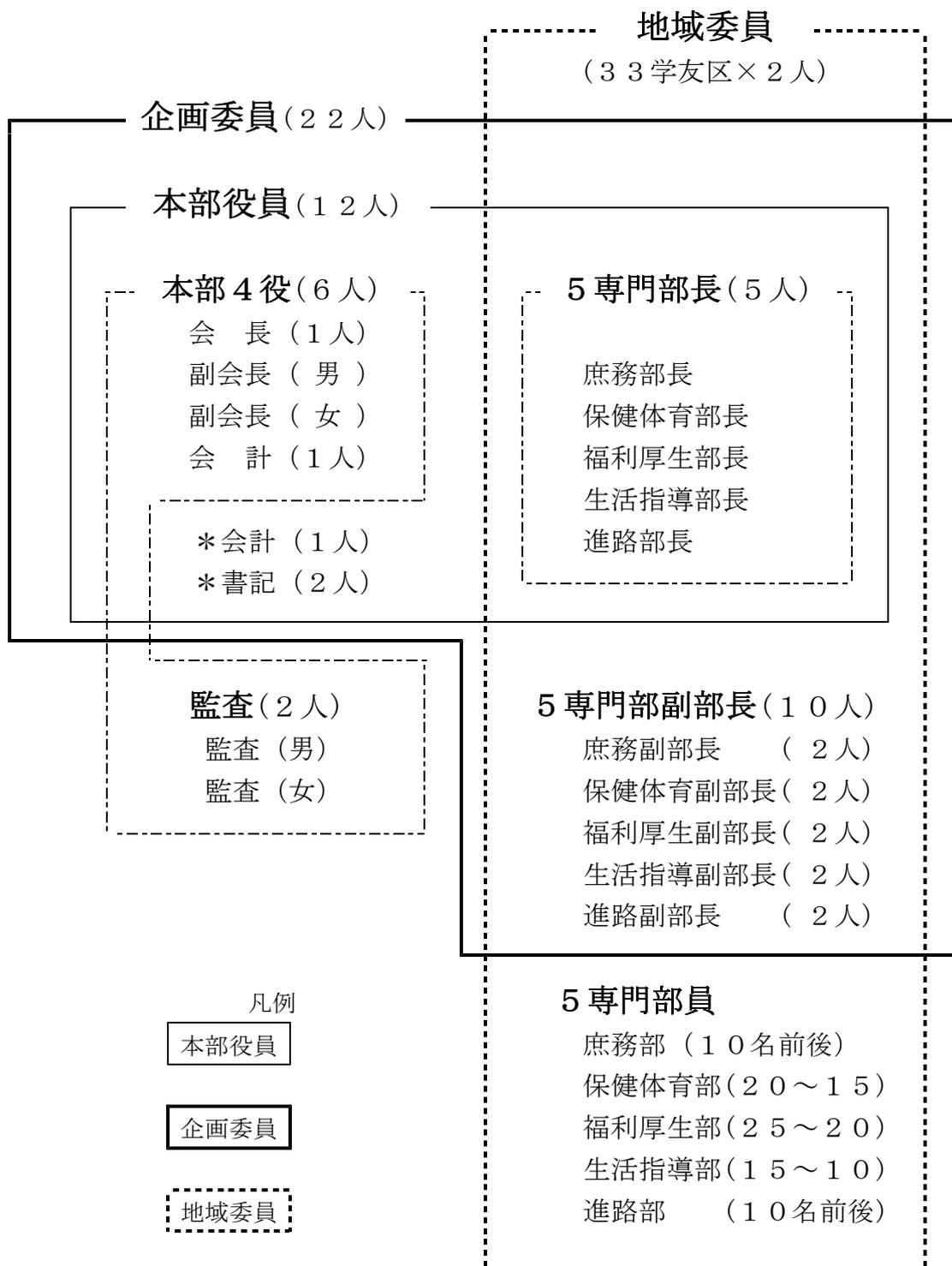
科 目	予算額 A	前年度決算額 B	増減 A-B	摘 要
図書費	630,000	610,000	20,000	閲覧用新聞雑誌 500,000 読書感想文集 130,000
体育後援費	3,680,000	4,297,216	△617,216	運動部活動助成 ・交通費補助 2,800,000 ・参加料補助 380,000 ・登録料補助 480,000 ・活動補助 20,000
文化後援費	1,205,000	1,245,588	△40,588	文化部活動助成 ・定期公演等補助(演劇、吹奏楽、合唱、美術、書道) 500,000 ・交通費補助 480,000 ・参加料補助 55,000 ・登録料補助 90,000 ・活動補助 80,000
応援費	400,000	371,770	28,230	垂幕、野球応援等 400,000
指導関係費	1,595,000	1,539,736	55,264	進路関係書籍代 660,000 人権学習・キャリア教育謝金 100,000 血液検査手数料 530,000 個人写真代(1年) 135,000 クラス写真代 100,000 生徒手帳代 70,000
負担金補助	750,000	683,550	66,450	高体連分担金 500,000 高芸文連分担金 220,000 その他 30,000
雑 費	20,000	6,074	13,926	振込手数料等
予備費	630,000	0	630,000	
合 計	8,910,000	8,753,934	156,066	

※学校支援基金会計について

平成23年度より繰越金 1,263,991 円

# 福知山高校 P T A 組織図

\*は学校職員



## P T A規約

### 第1章 総則

(名称)

第1条 本会は京都府立福知山高等学校P T Aという。

(事務所)

第2条 本会の事務所は之を前記校内におく。

(目的)

第3条 本会は家庭と学校とが一体となり、地域社会と連携して、教育の振興と生徒の健全な育成を目指すと共に、会員相互の親睦をはかることを目的とする。

(事業)

第4条 本会は第3条の目的を達するために、必要な事業を行う。

(会員)

第5条 本会の会員は本校に在籍する生徒の保護者及び職員とする。

### 第2章 機関

(顧問)

第6条 本会は校長、副校長を顧問とする。顧問は各種会議に出席して意見を述べるができる。

(役員)

第7条 本会は役員として下記本部役員と監査をおく。

① 本部役員12名

会 長 1名 副会長 2名 (男女各1名)

会 計 2名 部 長 5名 書記 2名

② 監 査 2名 (男女各1名)

第8条 役員の仕事は下記のとおりとする。

① 本部役員

ア 会 長・・・・・・・・ 本会の代表者で会務を統轄し、総会及び各委員会を召集し、総会の議決事項を執行する。

イ 副会長・・・・・・・・ 会長を補佐し、会長事故ある時は会長の仕事を代行する。

ウ 会 計・・・・・・・・ 本会の会計事務を執り、総会において次算報告を行う。  
会員の請求があれば随時会計帳簿を閲覧に供する。

エ 部 長・・・・・・・・ 専門部に所属しその責任者として部活動を総括する。

オ 書 記・・・・・・・・ 本会の議事を記録整理し、各種の通知を発する等の庶務を行う。

上記本部役員は本会の運営にあたる。

② 監 査・・・・・・・・その年度の会計を監査し、その結果を報告する。

(役員の仕事)

第9条 役員の仕事は1期（1期間は会計年度と一致する）とし兼任を認めない。補欠による役員の仕事は前任者の残りの期間とする。

## < 規約等 >

第10条 役員選挙は別に定める細則による。

(総会)

第11条 総会は役員承認、予算、決算、会費、事業、会計、その他重要事項の審議決定をなす最高機関である。

- ① 総会は年1回以上開き、その定足数は会員の4分の1以上とする。  
議決は過半数の賛成を要し、可否同数の場合は議長がこれを決定する。
- ② 総会の議長は役員外よりその都度選定する。
- ③ 総会を開くときは5日前に議案を会員に通知しなければならない。
- ④ 企画委員会が必要と認めたとき又は会員の10分の1以上の請求があったときは臨時総会を開くことができる。この場合は3日前までに議案を会員に通知しなければならない。

(委員会)

第12条 本会は第4条の事業を遂行するために委員会を置く。委員会に関する規定は別に定める。

(地域集会)

第13条 地域集会は年1回以上開くことができる。

### 第3章 会計

第14条 本会の経費は会費その他の収入による。会員は総会において決定された金額を会費として2期に分け納入する。

但し各年度の第1期分は前年度に準じて納入する。

第15条 本会の会計年度は毎年4月1日より始まり、翌年3月31日に終わる。

### 第4章 規約改正

第16条 本会の規約は総会出席者の3分の2以上の賛成によって改正することができる。

### 第5章 付則

役員任期満了後、新役員決定までは旧役員において会を運営する。

本規約は昭和27年4月30日より実施する。

本規約は昭和43年12月7日より改正実施する。

本規約は昭和61年4月1日より改正実施する。

本規約は昭和62年6月12日より改正実施する。

本規約は平成10年11月13日より改正実施する。

## P T A 役員選挙細則

第1条 この細則は京都府立福知山高等学校P T A規約第10条による。

第2条 本会役員は立候補並びに役員候補者推薦委員会に於て推薦した各候補について選挙投票または信任投票により決定するが、選挙投票の場合は各有効投票の得票数により、信任投票の場合は有効投票の過半数以上の得票による。

第3条 役員候補者推薦委員会は地域委員から選出された者、並びに本部役員から選出された者をもって組織する。

第4条 役員候補者推薦委員会は選挙管理委員11名（下記区分から各1名、学校側1名）を選出する。

なお、中学校下の委員は、桃映、南陵、成和、六人部、川口、日新、三和、夜久野、大江の各中学校下からと、福知山市外の中学校下から1名とする。

ただし、上記以外の中学校で同一校からの在籍生徒数が合計で20名に達した場合は、当該年度から1名選出し増員することとする。

第5条 選挙管理委員会は選挙告示をしなければならない。

第6条 立候補する者は告示で指定した日までに選挙管理委員会に届出るものとする。

第7条 書記2名、会計のうち1名は学校側より選出する。また、部長5名は地域委員の中より会長が委嘱する。

第8条 地域委員にして新年度役員候補者となった時は選挙管理委員の資格を失う。

第9条 この細則の改正は現規約第16条の規定に準ずる。

(附則) この細則は現規約と同時に効力を発生する。

この細則は昭和43年12月 7日より改正実施する。

この細則は昭和61年 4月 1日より改正実施する。

この細則は昭和62年 4月12日より改正実施する。

この細則は平成10年11月13日より改正実施する。

この細則は平成18年10月 1日より改正実施する。

この細則は平成22年 5月 8日より改正実施する。

## P T A 委員会細則

第1条 本細則は京都府立福知山高等学役P T A規約第12条による。

第2条 本会は常設の委員会として、企画委員会、地域委員会をおく。

第3条 企画委員会は役員と地域委員会の各専門部の副部長で構成し、本会の目的を達成するため、それぞれの計画を立案する。

第4条 地域委員会は役員、地域委員をもって構成する。本委員会はその目的を果たすため下記の5つの専門部会に分かれ、夫々の事業を行う。また、緊急の場合は総会につぐ代決機関となる。

①庶務部 ②保健体育部 ③福利厚生部 ④生活指導部 ⑤進路部

第5条 地域委員会は別に学校の定める学友区毎に選出された委員（2名）をもって構成し、本会の事業を推進する。

第6条 この細則の改正は現規約第16条の規定に準ずる。

（附則） この細則は現規約と同時に効力を発生する。

この細則は昭和43年12月より改正実施する。

この細則は昭和61年4月1日より改正実施する。

この細則は昭和62年6月12日より改正実施する。

この細則は平成10年11月13日より改正実施する。

## < 規約等 >

### 旅 費 内 規

京都府立福知山高等学校 P T A

- 1 役員等が本会を代表して、本校以外を会場として行われる中丹、両丹、京都府、近畿、全国規模で行われる総会、研究大会、研修会、会議等に出席・参加する場合には旅費を支払う。
- 2 役員及び企画委員等が本会の事業を行うため事前協議、依頼等のため福知山市街地外の地に出向く際には旅費を支払う。
- 3 旅費は交通実費（運賃、特急料、急行料）、昼食代、宿泊料とする。  
昼食代については、午前・午後に引き続く場合に支払い、その額は1日につき1,100円とする。  
宿泊料は、主催者が準備する宿舍の料金を上回らない額とする。
- 4 役員、企画委員、地域委員等が、本部役員会、企画委員会、地域委員会、専門部会等に出席する旅費については、当分の間支払わない。
- 5 旅費は、会計予算のうち本部費で執行するものとする。
- 6 この内規は、平成9年5月1日より施行する。

(附 則) この内規は、平成11年4月1日から改正施行する。

### 慶 弔 内 規

京都府立福知山高等学校 P T A

- 1 会員及びその家族の逝去に際して香資を供え弔意を表す。
- 2 慶弔に必要な経費は、本会会計予算のうち本部費で執行する。
- 3 香資は次のとおりとする。  
会員（教職員含む）、子供（本校生徒に限る）  
香 資 5,000円
- 4 その他については、その都度協議する。
- 5 この内規は、平成8年度より実施する。

(附 則) この内規は、平成15年4月1日から改正施行する。

## 教育後援会規約

第1条 本会は、京都府立福知山高等学校教育後援会と称する。

第2条 本会の事務所は、京都府立福知山高等学校内におく。

第3条 本会は、京都府立福知山高等学校の教育活動を後援し、その向上と発展と生徒の福祉の増進を図ることを目的とする。

第4条 本会の会員は、上記第3条の主旨目的を理解し、賛同する福知山高等学校PTA会員をもって充てる。

第5条 本会の役員は、京都府立福知山高等学校PTA規約に定める役員がこれに当たる。

第6条 総会の開催及び運営については、京都府立福知山高等学校PTA規約に定める総会に関する規定（第11条第4項を除く）を準用する。

第7条 会員は、その子弟が京都府立福知山高等学校に入学したときに5,000円を納入するものとし、別に年間 10,500円を会費として2回に分納する。

第8条 本会規約の改正については、京都府立福知山高等学校PTA規約改正の規定を準用する。

(附則) 本規約は昭和51年6月17日より実施する。

体育後援会は発展的解消する。

本規約は昭和54年4月1日より施行する。

昭和63年6月14日改正

平成6年6月7日改正

平成14年5月31日改正

平成20年11月26日改正

## 学校支援基金規約

京都府立福知山高等学校 P T A

第 1 条 本基金は、京都府立福知山高等学校学校支援基金と称する。

第 2 条 本基金は、P T A 活動及び教育後援会の通常の会計では経理できない次のものについて援助する。

- (1) 学校の記念式及び竣工式等が行われ、P T A としてその事業に参加する場合
- (2) 部活動等で全国大会等に出場し、通常の会計では支払いができない場合
- (3) その他、不測緊急の事態に際して P T A 会長・副会長・会計・監査の本部 4 役で必要と認めた場合

第 3 条 本基金の財源は、P T A 活動に関わる収益金を充てる。

第 4 条 本基金の支出は、P T A 会長・副会長・会計・監査の本部 4 役の承認による。

第 5 条 本基金の会計報告は、P T A 総会で行う。

第 6 条 本基金規約の改正については、京都府立福知山高等学校学校 P T A 規約改正の規定を準用する。

(附則) 本規約は、平成22年 5月 8日より施行する。